

校区活動事例

東若久校区：中学生ふれあいもちつき大会

期 日	令和元年11月2日（土）		
場 所	筑紫丘中学校 校庭		
参加者数	中学生400人、大人50人		
主 催	筑紫丘中学校区青少年育成連絡協議会 東若久校区青少年育成連合会、筑紫丘校区青少年育成連合会		
協力団体	筑紫丘中学校、筑紫丘中学校PTA、 東若久校区自治協議会、筑紫丘校区自治協議会		
準 備	広 報	周 知	公民館だより、東若久校区、筑紫丘校区の自治協議会理事会で案内、中学校での案内チラシ配布
		募集方法	中学生全員参加
	事前打ち合わせ	回 数	2回
		時 期	9/12、10/10
		内 容	運営担当役割の確認、準備物の確認、当日前後のスケジュール確認、配置物の確認

■事業概要・目的

「餅つき」という日本の伝統行事を体験し、昔ながらの文化を学ぶことや、地域、学校、家庭の連携で体験を共有し、子どもたちの健全育成を図ることを目的に実施しました。同時に、地域の方々や生徒同士がふれ合いながら豊かな人間関係の醸成に取り組みました。

■事業実施にあたって工夫した点、苦労した点

前日から「もち米を水に浸す」、当日の「蒸し上げ、餅つき、丸め」までの一連の工程と「食べる」までを、現場責任者を決めて、スムーズな流れを作りました。

当日は土曜授業として1時限ごとに1学年ずつを校庭に集合させて、各クラスの男女別に一臼のもちをつきました。生徒全員参加のため、迅速な行動が必要で、指導・誘導する各クラス担任との連携に苦労しました。

■事業の成果、課題

臼や杵を見たことも触ったこともない子どもが多く、杵をぎこちなく持つ姿、逃げ腰になって、腰で杵を振り下ろす姿もあり、貴重な体験になったようです。また、子ども同士や地域の方々との交流・親睦が図られました。

つき上げた餅を丸めて食べましたが、一人当たりの決められた量を超えた子どもがいたので、ルールを周知徹底する必要があると思います。



ペッタン ('w')ノ
ぺったん (^ ^)/

がんばれ! がんば〜!!

自分たちでついた餅って、
美味しいね (^_-)-☆
絶品!!



地域の方々も!
はい!! ついて〜!